



MacBook Pro 15" Retina Display Mid 2015の基板の交換

必須条件のみ

作成者: Andrew Optimus Goldheart



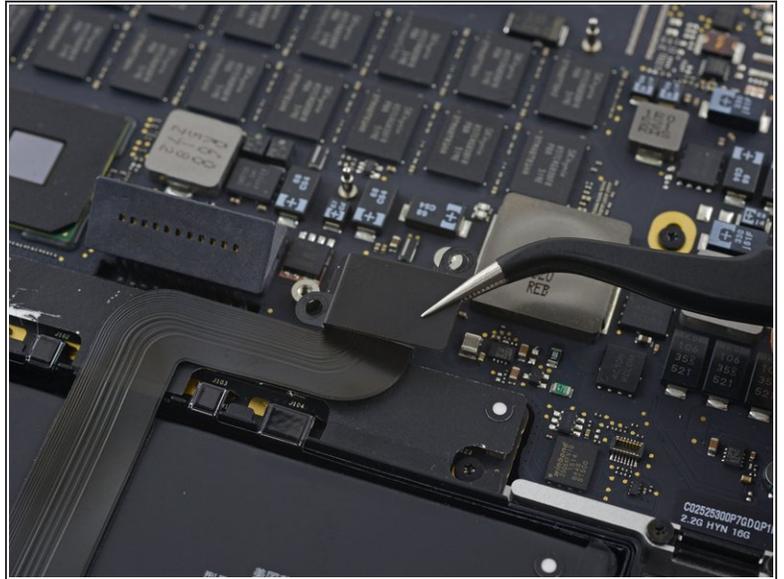
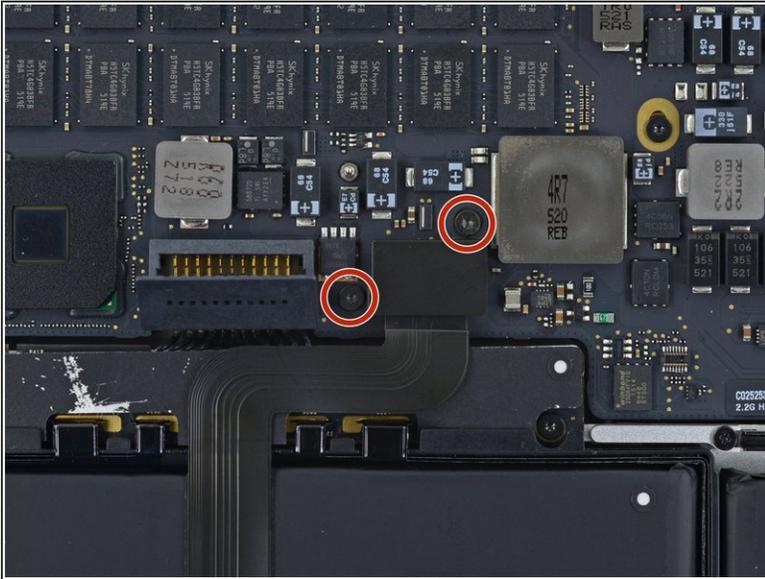
はじめに

基板アセンブリ(基板+ヒートシンク、airportカードなど)を外すための必須条件。基板ならびに上部ケースの修理ガイドに利用できます。

ツール:

- T5トルクスドライバー (1)
- スパッジャー (1)
- ピンセット (1)

手順 1 — 基板



- 基板にtouchpadケーブルコネクタを固定している2.2 mm Torx T5トルクスネジを2本外します。
- カバーを取り出します。

手順 2

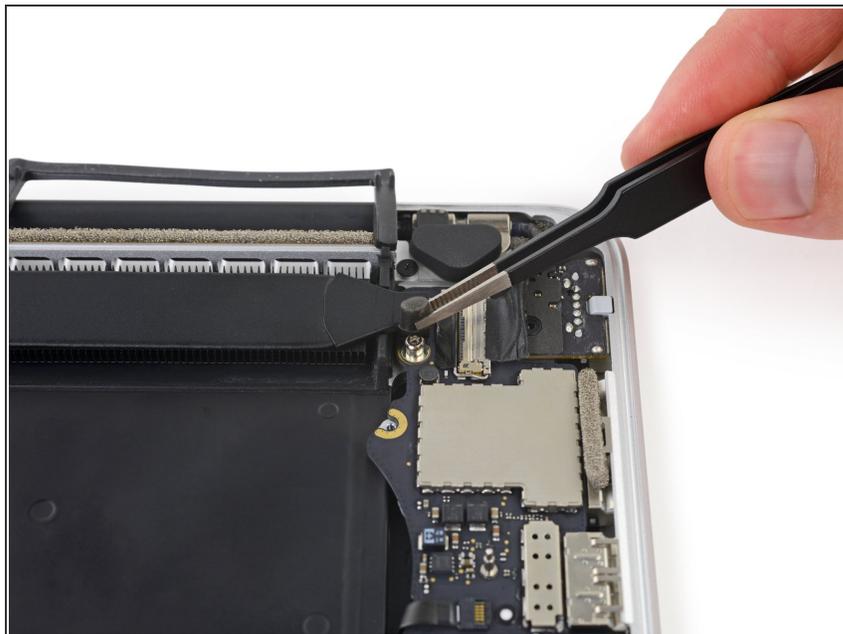


- スパッジャーの平面側先端を使って、基板中のソケットからtouchpadケーブルコネクタの接続を外します。
- ⓘ スパッジャーの平面側先端をわずかにひねるとケーブルコネクタはこのタイプのソケットから簡単に外すことができます。

⚠ コネクタのみに接触してください。基板のソケットには触らないでください。

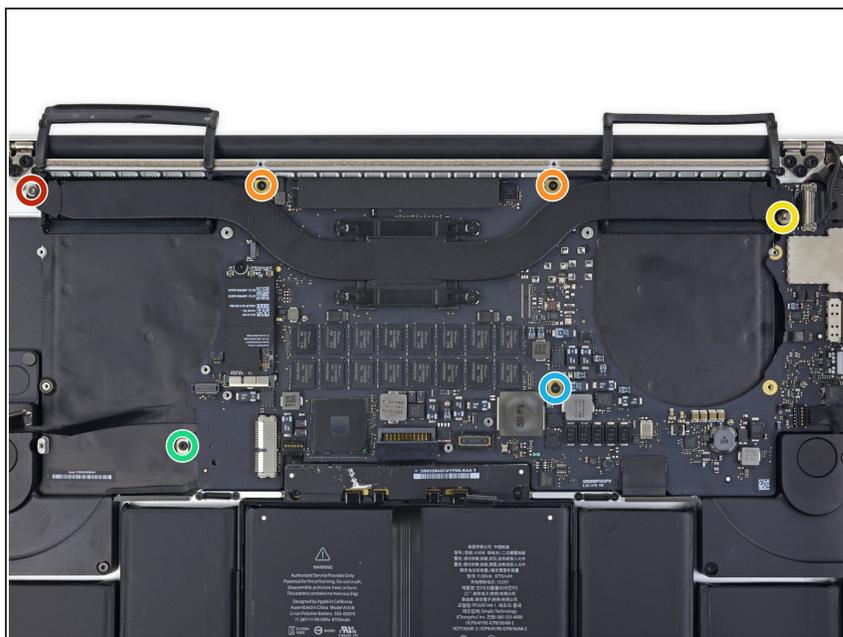
© 2021-01-06 06:01:27 AM (MST) iFixit, Inc. All rights reserved.

手順 3



- 小さなゴム製キャップをヒートシンクの先端にあるネジから外します。

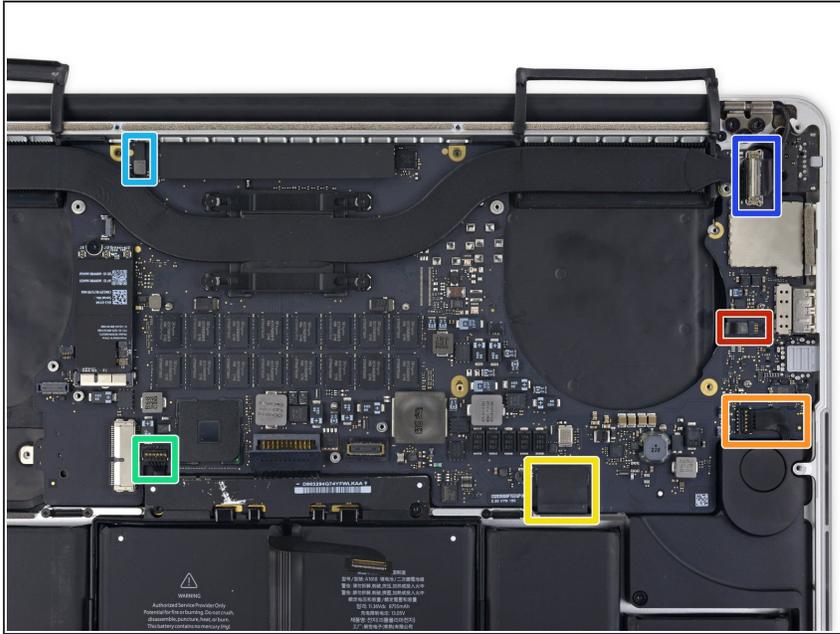
手順 4



- 基板アセンブリを上部ケースに固定している次の6本のネジを取り外します。
 - 3.8 mm T5トルクスネジ—1本
 - 5.7 mm T5トルクスネジ—2本
 - 5.6 mm T5トルクスネジ—1本(このネジはシルバーで他のネジに比べると若干高くなっています。)
 - 2.6 mm T5トルクスネジ—1本
 - 3.2 mm T5トルクスネジ—1本

- ★ 再組み立ての際は、6本のネジを取り付けますが完全に締めないでください。基板が少し動くほどまで残しておきます。上部ケース端にあるポート用端子がきちんと装着してネジが正しい位置に装着されているのを確認できたら、ネジをきつく締めてください。

手順 5

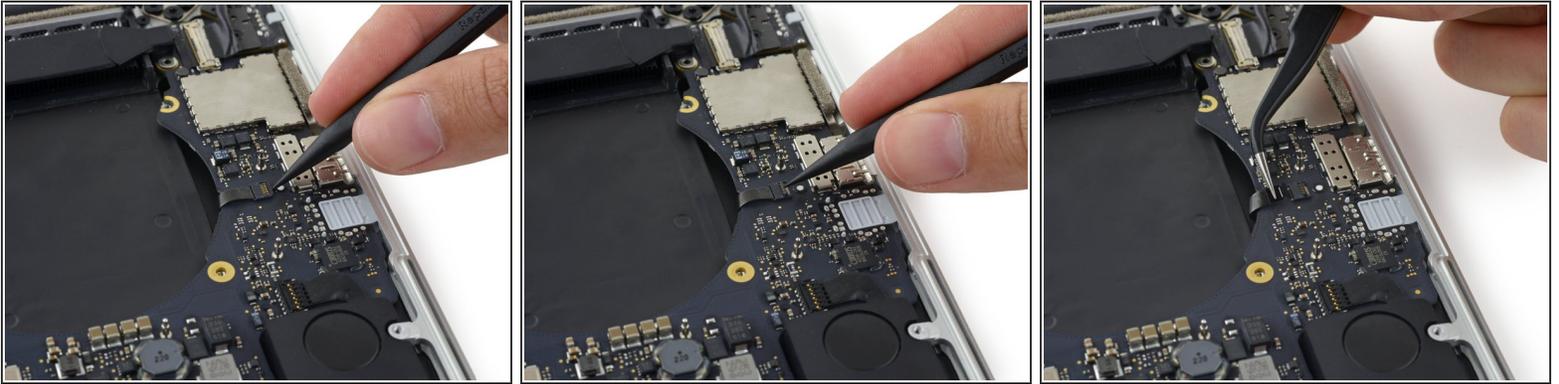


- 次の手順では下の6つのコネクタの接続を外します。各手順をしっかりと読んでから作業に移ってください。これらのコネクタのタイプは様々で、外し方も異なります。

- マイクケーブル
- 左側スピーカーケーブル
- キーボードデータケーブル
- 右側スピーカーケーブル
- キーボード用バックライトケーブル
- ディスプレイデータケーブル

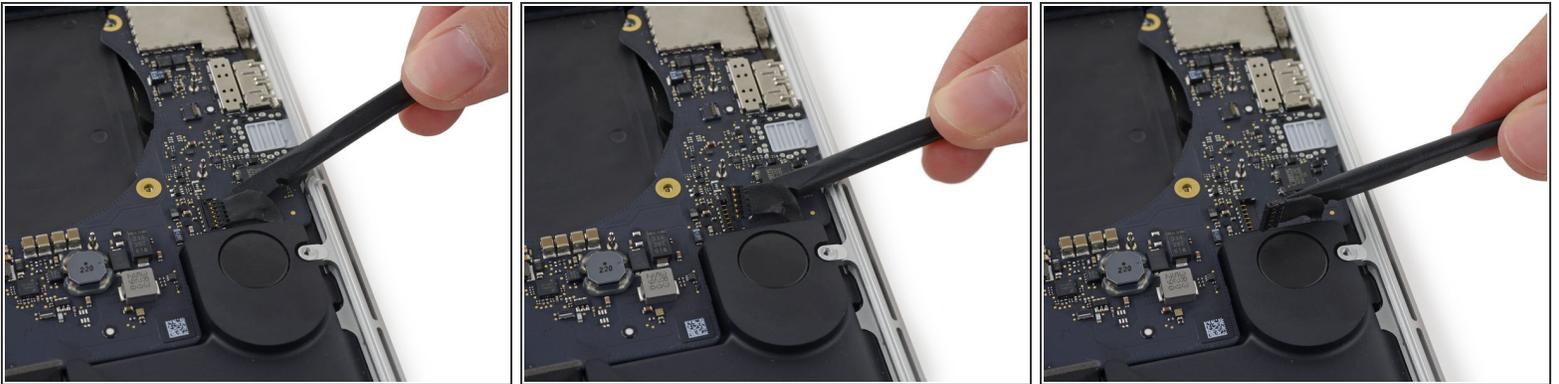
- ☑ 再組み立ての際は、これらのコネクタが全て接続されているか、ソケットにしっかりと装着されているか確認してください。

手順 6



- スパジジャーの先端を使ってマイクリボンケーブルのZIFソケット上の固定フラップを裏返します。
- ソケットからマイクリボンケーブルを基板と並行に引っ張ります。

手順 7

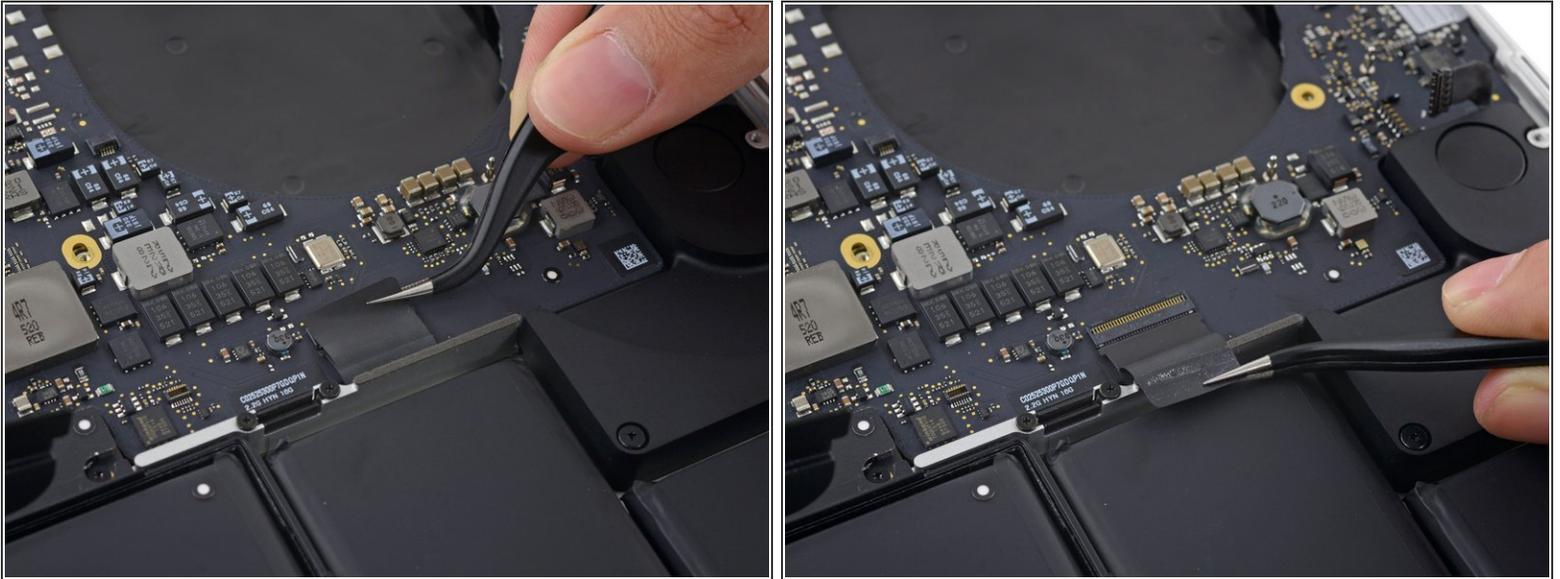


- スパジジャーの平面側先端を使って、左側スピーカーのコネクタを持ち上げて、基板上のソケットから接続を外します。

⚠ ケーブルコネクタをこじ開けてください。基板上のソケットには接触しないでください。基板からソケットをこじ開けてしまうと永久的なダメージにつながります。

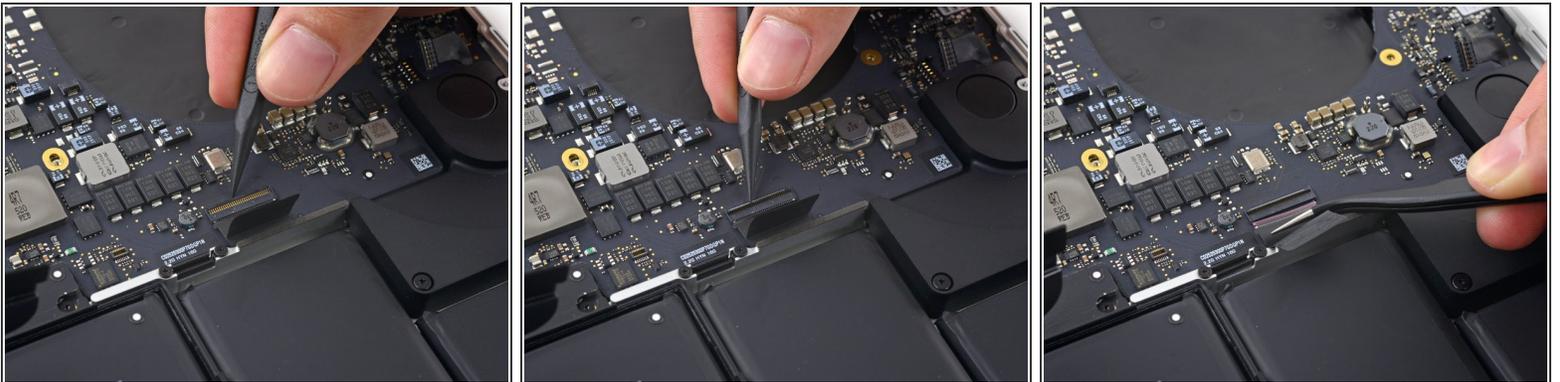
- ケーブルをゆっくりと折り曲げて、基板から離します。

手順 8



- キーボードデータケーブルコネクタの上部を覆っているカバーを外します。

手順 9



- スパッツァーの先端を使って、キーボードデータケーブルZIFソケット上の固定フラップを持ち上げます。
 - ⚠ 蝶番のついた固定フラップを持ち上げてください。ソケットには接触しないでください。
- キーボードデータケーブルをZIFソケットから引っ張り、基板と並行に折り曲げます。まっすぐ上向きに引っ張らないでください。

手順 10



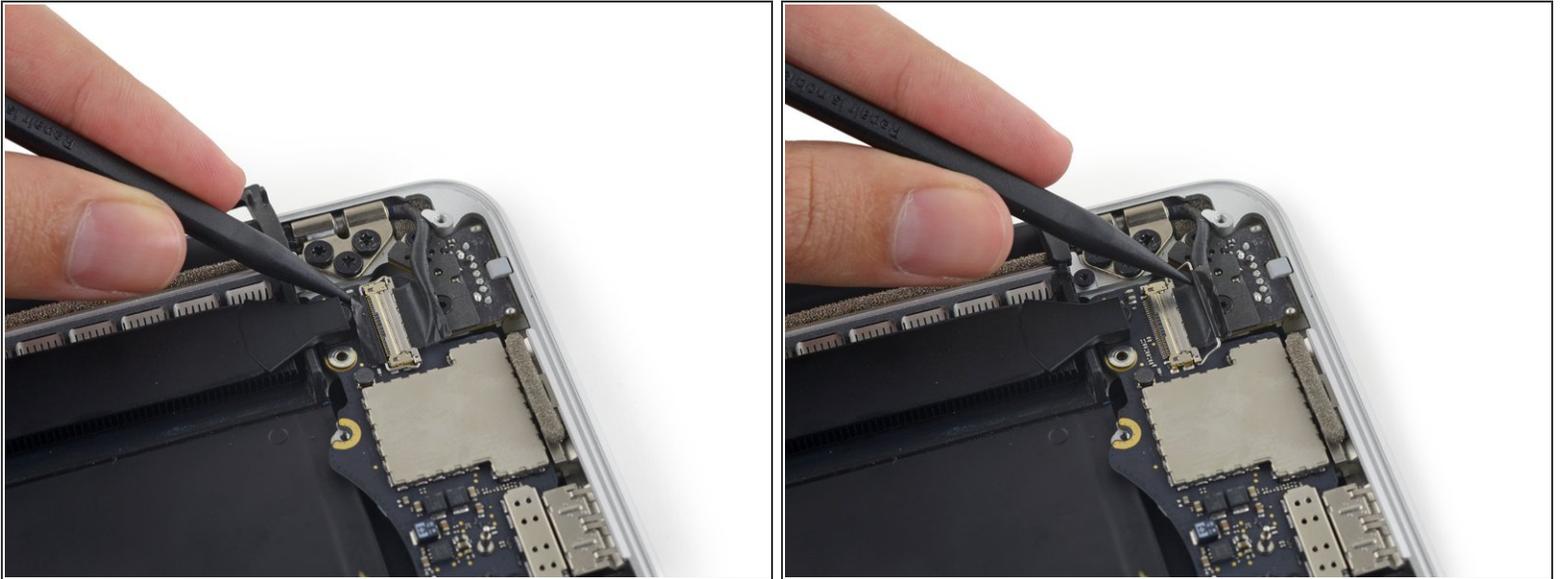
- スパッツァーの先端を使って、右側のスピーカーコネクタをこじ開けて、基板上のソケットから接続を外します。
- ⚠** ケーブルコネクタのみこじ開けてください。基板上のソケットには接触しないでください。ソケットをこじ開けてしまい、基板から外してしまうとダメージに繋がります。
- ケーブルを基板から邪魔にならない位置に丁寧に折り曲げます。

手順 11



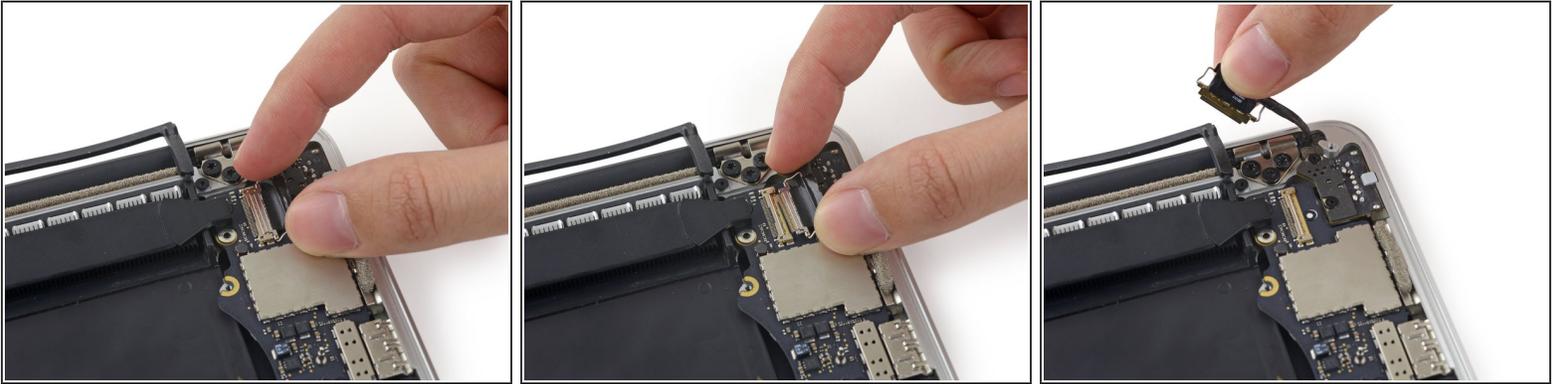
- スパッツァーの先端を使って、キーボードのバックライトコネクタを基板上のソケットから接続を外します。

手順 12



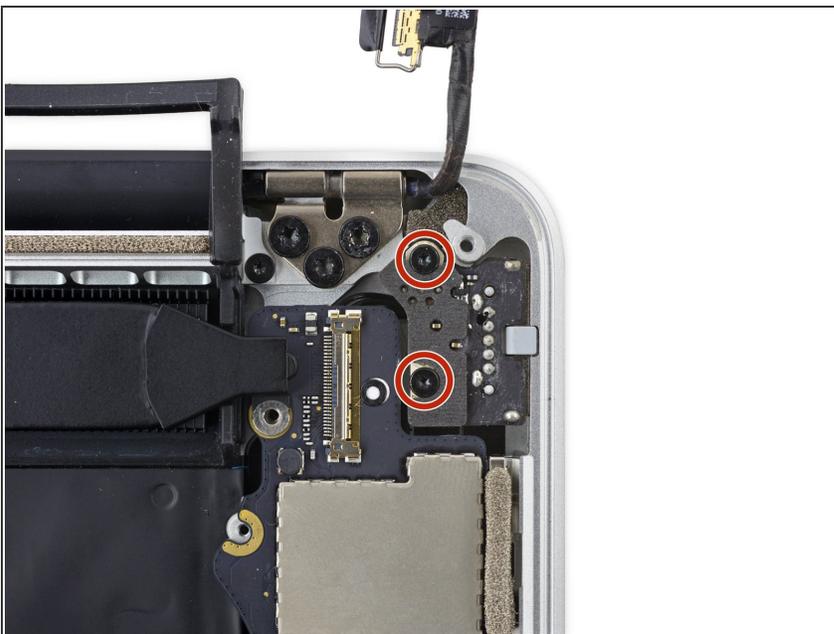
- スパッツァーの先端を使って、ディスプレイデータのケーブルロックの接続を持ち上げて、MagSafe 2パワーポート側に折り曲げます。

手順 13



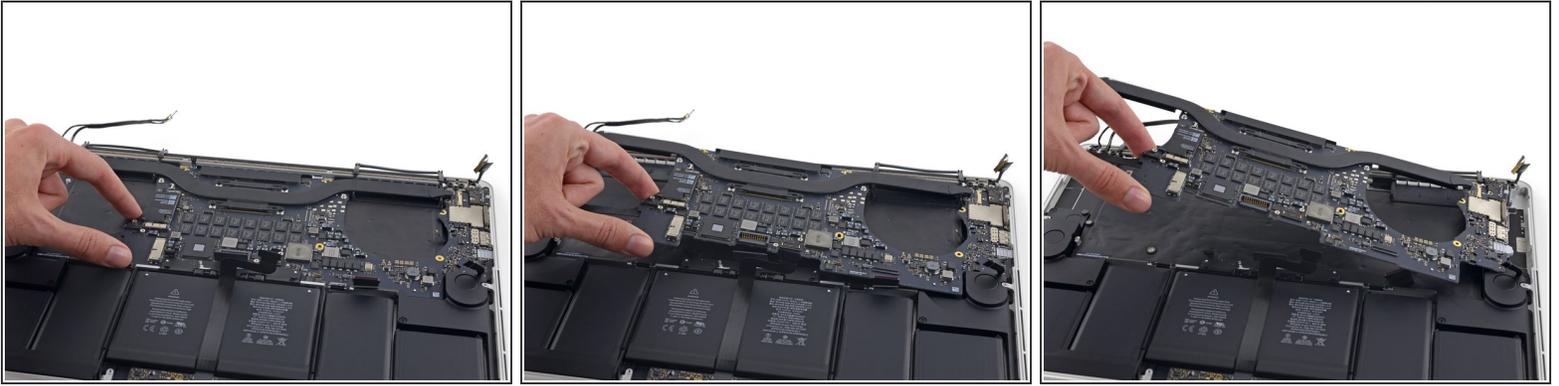
- ディスプレイデータケーブルをまっすぐ基板上のソケットから持ち上げます。
 - ⚠ ソケットは大変デリケートです。ディスプレイデータケーブルを高く上向きに引っ張らないでください。ケーブルを基板と並行に引っ張ります。
 - ⚠ データコネクタやソケット上のコネクタを指やツールで接触しないでください。油脂が付着してしまうとピンにダメージを与えることがあります。
- ディスプレイの蝶番側に向けてディスプレイデータケーブルを丁寧に折り曲げます。MagSafe 2 ボード上のネジが触れるようにします。

手順 14



- MagSafe 2ボードから4.0 mm T5トルクスネジを2本外します。

手順 15



- 上部ケースから基板アセンブリ全体を持ちあげて取り出します。
- ☑ 再組み立ての際は、端子が上部ケースのカットアウトと揃っているか確認してください。

デバイスを再組み立てする際は、これらのインストラクションを逆の順番に従って作業を進めてください。